



## APPENDIX **A**

# Web サイトによるユーザへの情報提供

システム管理者は、多くの場合、ネットワーク内や社内の Cisco Unified IP Phone ユーザの主な情報源になります。最新の詳細な情報をエンドユーザに提供する必要があります。

シスコでは、社内のサポートサイトに Web ページを作成して、エンドユーザに Cisco Unified IP Phone に関する重要な情報を提供することを推奨しています。

このサイトには、次のタイプの情報を含めるように考慮してください。

- 「[Cisco Unified IP Phone に関するサポートの取得方法](#)」 (P.A-1)
- 「[サービスへの登録方法および電話機能の設定方法](#)」 (P.A-2)
- 「[ボイス メッセージ システムへのアクセス方法](#)」 (P.A-2)
- 「[パーソナル ディレクトリのエントリの設定方法](#)」 (P.A-3)

## Cisco Unified IP Phone に関するサポートの取得方法

Cisco Unified IP Phone の機能（スピードダイヤル、サービス、ボイス メッセージング システムのオプションなど）を正常に使用するには、ユーザはシステム管理者やシステム管理者のネットワーク チームから情報を入手する必要があります。また、サポートを受けるためにシステム管理者に問い合わせ可能な環境が必要です。支援を求めるときの連絡先の担当者名、およびそれらの担当者に連絡する手順をエンドユーザに提供しておく必要があります。

## ユーザへのユーザ オプション Web ページに対するアクセス権限の付与

ユーザがユーザ オプション Web ページにアクセスできるようにするには、管理者が Cisco Unified Communications Manager の管理ページを使用して、ユーザを標準 Cisco Unified Communications Manager エンドユーザ グループに追加しておく必要があります（[ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ グループ (User Group)] を選択します）。詳細については、次の各項を参照してください。

- 『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』の「[User Group Configuration](#)」の章
- 『*Cisco Unified Communications Manager System Guide*』の「[Roles and User Groups](#)」の章

## サービスへの登録方法および電話機能の設定方法

エンドユーザは、Cisco Unified Communications Manager ユーザ オプション Web ページを使用して、さまざまなアクティビティを実行できます。これらのアクティビティには、サービスへの登録、スピードダイヤルおよびコール転送番号の設定、呼出音の設定、個人アドレス帳の作成などがあります。Web サイトを使用した電話機の設定に慣れていないエンドユーザもいることに留意してください。エンドユーザがユーザ オプション Web ページに正しくアクセスして使用できるように、できるだけ多くの情報を提供する必要があります。

エンドユーザには、必ずユーザ オプション Web ページに関する次の情報を提供してください。

- アプリケーションにアクセスするために必要な URL。この URL は、次のとおりです。  
**http://<server\_name>:<portnumber>/ccmuser/** (*server\_name* は Web サーバがインストールされているホストです)。
- アプリケーションにアクセスするために必要なユーザ ID とデフォルト パスワード。  
 これらの設定値は、ユーザを Cisco Unified Communications Manager に追加したときに入力した値と同じです（「[Cisco Unified Communications Manager へのユーザの追加](#)」(P.8-36) を参照)。
- Web ベースのグラフィカル ユーザ インターフェイス アプリケーション、および Web ブラウザを使用してそれにアクセスする方法についての概要。
- ユーザが Web ページを使用して実行できるタスクの概要。

## ボイス メッセージ システムへのアクセス方法

Cisco Unified Communications Manager を使用すると、Cisco Unity ボイス メッセージング システムなどのさまざまなボイス メッセージング システムと統合できます。各種システムと統合できるため、特定のシステムの使用法に関する情報をユーザに提供する必要があります。

次の情報を、各ユーザに提供してください。

- ボイス メッセージ システム アカウントへのアクセス方法。  
 Cisco Unified Communications Manager を使用して、Cisco Unified IP Phone のメッセージ ボタンを設定しておく必要があります。
- ボイス メッセージ システムにアクセスするための初期パスワード。  
 すべてのユーザが使用できる、ボイス メッセージ システムのデフォルト パスワードを設定しておく必要があります。
- ボイス メッセージの受信が電話機でどのように示されるか。  
 Cisco Unified Communications Manager を使用して、Message Waiting Indicator (MWI; メッセージ受信インジケータ) メソッドを設定しておく必要があります。

## パーソナル ディレクトリのエントリの設定方法

ユーザは、Cisco Unified IP Phone で、パーソナル ディレクトリのエントリを設定できます。パーソナル ディレクトリを設定するには、ユーザが以下にアクセスできる必要があります。

- ユーザ オプション Web ページ：ユーザに、自分のユーザ オプション Web ページにアクセスする方法を必ず伝えてください。詳細については、「[サービスへの登録方法および電話機能の設定方法 \(P.A-2\)](#)」を参照してください。
- Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer：ユーザに、このアプリケーションのインストーラを必ず配布してください。インストーラを入手するには、Cisco Unified Communications Manager の管理ページで [アプリケーション (Application)] > [プラグイン (Plugins)] を選択し、[Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer] プラグイン名の横にある [ダウンロード (Download)] をクリックします。ファイルをダウンロードするダイアログボックスが表示されたら、[保存 (Save)] をクリックします。このアプリケーションを必要とするユーザに、TabSyncInstall.exe ファイルを送信します。

Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer のインストールについては、「[Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer のインストールと設定 \(P.A-3\)](#)」を参照してください。

## Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer のインストールと設定

このツールを使用すると、Microsoft Windows のアドレス帳に格納されているデータと、Cisco Unified Communications Manager ディレクトリおよびユーザ オプションの個人アドレス帳サービスを同期させることができます。



### ヒント

Windows のアドレス帳と個人アドレス帳を適切に同期させるには、次の手順を実行する前に、Windows アドレス帳のすべてのユーザを Windows アドレス帳に入力する必要があります。

### Synchronizer のインストール

- ステップ 1** システム管理者から Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer のインストーラ ファイルを入手してください。
- ステップ 2** システム管理者から提供された TabSyncInstall.exe ファイルをダブルクリックします。パブリッシャのダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 3** [実行 (Run)] をクリックします。  
[Cisco Unified CallManager Personal Address Book Synchronizer の InstallShield ウィザードへようこそ (Welcome to the InstallShield Wizard for Cisco Unified CallManager Personal Address Book Synchronizer)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4** [次へ (Next)] をクリックします。  
[使用許諾契約 (License Agreement)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** ライセンス契約に関する情報を読み、[同意します (I Accept)] オプション ボタンをクリックします。  
[次へ (Next)] をクリックします。  
[インストール先 (Destination Location)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 6** アプリケーションのインストール先ディレクトリを選択し、[次へ (Next)] をクリックします。

[ インストールの開始 (Ready to Install) ] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 7** [ インストール (Install) ] をクリックします。

インストール ウィザードによって、アプリケーションがコンピュータにインストールされます。インストールが完了すると、[InstallShield ウィザードの完了 (InstallShield Wizard Complete) ] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 8** [ 終了 (Finish) ] をクリックします。

**ステップ 9** プロセスを完了するために、「[Synchronizer の設定](#)」(P.A-4) の手順に従います。

## Synchronizer の設定

**ステップ 1** Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer を開きます。

デフォルトのインストール ディレクトリを受け入れた場合は、[ 開始 (Start) ] > [ すべてのプログラム (All Programs) ] > [ Cisco ] > [ TabSync ] を選択して、アプリケーションを開くことができます。

**ステップ 2** ユーザ情報を設定するには、[ ユーザ (User) ] ボタンをクリックします。

[Cisco Unified CallManager User Information] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 3** Cisco Unified IP Phone のユーザ名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

**ステップ 4** Cisco Unified Communications Manager サーバ情報を設定するには、[サーバ (Server) ] ボタンをクリックします。

[Configure Cisco Unified CallManager Server Information] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 5** Cisco Unified Communications Manager サーバの IP アドレスまたはホスト名とポート番号を入力し、[OK] をクリックします。

この情報が不明な場合は、システム管理者に問い合わせてください。

**ステップ 6** ディレクトリ同期プロセスを開始するには、[同期 (Synchronize) ] ボタンをクリックします。

[同期の状況 (Synchronization Status) ] ウィンドウに、アドレス帳の同期の状況が表示されます。重複エントリに関するルールでユーザによる調整を選択しており、アドレス帳のエントリが重複している場合は、[ 選択の重複 (Duplicate Selection) ] ウィンドウが表示されます。個人アドレス帳に登録するエントリを選択し、[OK] をクリックします。

同期化が完了したら、[ 終了 (Exit) ] をクリックして Cisco Unified CallManager Address Book Synchronizer を閉じます。同期化が機能しているかを確認するには、[ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインし、[ 個人アドレス帳 (Personal Address Book) ] を選択します。機能している場合は、Windows のアドレス帳のユーザが表示されます。